

## 5 陳情第 11 号

|                      |   |
|----------------------|---|
| 5 陳 情<br>第 1 1 号     | 国民健康保険料・介護保険料の負担軽減を求める陳情                |
| 付 託 委 員 会            | 福祉健康委員会                                 |
| 受 理 及 び 付 託<br>年 月 日 | 令和 5 年 3 月 6 日 受 理、 令 和 5 年 3 月 9 日 付 託 |
| 陳 情 者                | 新宿区北新宿<br>_____<br>_____<br>会長 _____    |

## ( 要 旨 )

- 1 国民健康保険料のこれ以上の値上げは止めてください。
- 2 国民健康保険料均等割を 18 歳まで直ちに半減してください。
- 3 すべての国民健康保険料均等割を年額 1 万円以上減額してください。
- 4 介護保険料をこれまで以上に減免する制度をつくってください。

## ( 理 由 )

高すぎて払いたくても払えない国民健康保険料と介護保険料は、区民生活を圧迫しています。年金生活者や非正規労働者、自営業者のいのちと健康を守る国民健康保険は、2023年度も値上げとなると21年連続の値上げです。さらに65歳以上の介護保険料は、年金が減るにも関わらず3年ごとの見直しで値上がりし、負担となっています。

区民は、コロナ禍で収入が減少し、さらには物価高騰で生活が疲弊しています。新宿区は、2021年末度時点において、656億円もの豊かな基金があります。また、新宿区は、2023年度からの子育て世帯への小・中学校入学祝金を独自に創設しました。

厚生労働省は、地方自治体に国民健康保険の負担を押し付けています。国へは、国民健康保険に関する補助金の増額を求めるべきです。また、国民健康保険料を据え置いている自治体もあります。新宿区もやる気があれば可能なはずです。

誰もが安心して払える国民健康保険料とするために、国民健康保険料の値上げを止め、国民健康保険料の均等割の半減と介護保険料をこれまで以上に減免する制度をつくることを求めます。